

注意!

この虫を見つけたら、 大至急ご連絡を

クビアカツヤカミキリ

特定外来生物

成虫の特徴

- ① 前胸(クビの部分)が**赤い**
- ② 体長18~40mm(頭からお尻まで)
- ③ 長い触覚
- ④ 全体的に黒色で光沢がある

モモの被害の様子



写真提供：
一般社団法人
外来カミキリ対策室

フラスの特徴

(木くずとフンが混じったもの)
形状：かりんとう状

写真提供：
福島県農業総合センター果樹研究所

連絡先

農地以外(庭、公園、街路など)で発見したら!

■自然保護課 TEL.024-521-7210

農地(果樹園など)で発見したら!!

■環境保全農業課 TEL.024-521-7342

■農業総合センター発生予察課 TEL.024-958-1709

※ 特定外来生物は、飼育や生きたままの運搬は禁止されています。

クビアカツヤカミキリは 全国各地で発生が 確認されています。

- ① 2012年に日本国内で初めて発生が確認されて以来、**19都府県**で発生が確認されています(2026年7月現在)。
- ② 福島県では未確認です(2026年6月末現在)。



クビアカツヤカミキリの特徴

- ① 幼虫は樹の中で2～3年過ごし、樹の内部を食い荒らし、大量のフラス(木くずとフンが混じったもの)を排出します。
- ② 成虫は6月～8月にかけて発生します。
- ③ 発生地では、**モモやサクラ**に甚大な被害が発生しています。他にウメ、スモモ、オウトウなども加害します。
- ④ 樹の内部が食い荒らされると、枯死することがあります。

成虫の様子(実物大)



写真提供：一般社団法人外来カミキリ対策室

クビアカツヤカミキリの被害を 最小限にするために!!

成虫またはフラスを見つけた場合や疑われる場合はご連絡ください。

福島県